

# 新しい学校づくり 通信

令和4年9月発行 第6号  
(発行元 門真市教育委員会)



## 新校の校名を募集しています！

初秋の候、保護者並びに地域の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。8/25(木)に第4回 第四中学校区新しい学校づくり設立準備会を開催しました。今回は、校名の募集に向けてや、制服・通学路などについて話し合いを行いました。9月1日より、校名の募集を行っておりますので、ご興味があれば、ぜひご応募ください。この校名は令和6年度に統合する小学校(砂子小・脇田小)の校名にも使用します。

### ① 校名の募集や条件について話し合いました。

#### 募集期間

令和4年9月1日(木)～令和4年9月30日(金) 17:00まで

#### 募集対象

門真市に在住の方、門真市に在勤の方

#### 応募方法

応募箱に投函  
市HPの応募フォームから応募  
FAX (06-6900-2323)

#### <委員からの意見>

学校でも子どもたちが応募できるようにするなど、検討をしたいと思います。



※イメージ図  
今後変更する可能性があります。

今後、候補の絞り込みを行う際に活用する選定基準についてですが、「児童生徒、保護者、地域住民に親しみやすく、広く受け入れやすいもの」という基準は子どもの応募した意見も大切にできるので、いいと思う。



小1でも書ける字の校名がよいと思います。



応募された名称ごとの応募数は、校名の決定に影響しないようにしたい。



多様性が大切。応募については、ひらがな・カタカナ・英語・アルファベットなど、どれでもよいと思う。



【応募について】  
詳しくは、市HPまたは校名の募集チラシをご覧ください。



### ② 校歌について意見を出し合いました。

前回示した、校歌決定までの流れや意見をふりかえった上で、作詞作曲について、どのような方に依頼するのかを話し合いました。今回の各委員の意見を参考に作詞作曲を行う専門家に依頼をします。専門家が決定次第、また、この通信等でお伝えします。

子ども目線で作っていただけの方がよいと思う。



今の砂子小の校歌は、歌詞やメロディが子どもたちに分かりやすくよいと思う。同じ方をお願いできないか。



### ③ 制服について意見を出し合いました。

制服の導入学年や開校時の対応(すべての制服導入学年が新校の制服を着ているのか、一部の学年は四中の制服を着ているのか等)などについて話し合いました。この準備会での意見などを参考にしつつ、学校を中心に制服について決めていくことを確認しました。

個人的には、小中どちらも制服を着せなくてもよいのではと思う。



そんなに高い制服でなくてもよいのでは。できれば、1～9年生すべての学年で制服を着てほしい。

冠婚葬祭のときにも制服は使える。不要になった制服は寄付するなどすれば、買い替えなどの保護者の負担も少しは減るのではないかな。



毎日、必ず制服を着ないといけないのか。行事の日などの指定日だけ制服を着るのはだめか。その他の日は、私服や準制服などにすれば、安価で保護者の負担も少ないと思う。開校時については、保護者として、四中の制服から買い替える学年がないようにしてほしい。



六中のとき(門真はすはな中 開校前)は、はす中の開校前からはす中の制服を着て、開校時に、中1～中3すべての学年で新校の制服を着ている状態だった。大きなトラブルもなかったため、今回もその方向性でどうか。



6-3制のよさを残しつつ4-3-2の区切りで、子どもを育てていくと思うが、6年生という節目を子どもたちに感じさせるためにも、制服は7年生からがよいのではないかな。



保護者の負担を考えたときに、制服を着させた方がよいのか、私服の方がよいのか、どちらが負担にならないのだろうと悩んでいます。小6に節目という意味では、先ほどの7年生から制服に賛成。小6の修了式(卒業式のかわり)から制服を着るというのはどうだろう。そうすれば、その式のためだけに服を買ったりする必要がなくなり、保護者の負担も減るのではないかな。



### ④ 脇田小の児童が砂子小に通学する際の、通学路について話し合いました。

新しい学校の建設に伴い、令和5年2学期から脇田小学校区の児童が砂子小学校に通学するにあたり、新たな通学路の候補となるルート(A～F)の安全性や課題を検証する「試し歩き」を実施した結果の報告を行いました。

「試し歩き」は令和4年8月22日(月)午前7時45分(児童が実際に通学する時間帯)から実施し、当日は保護者や児童、警察、学校など教育委員会以外の方々にも参加いただき貴重な意見をいただきました。

それらを踏まえ、設立準備会において通学路として設定することの是非や求められる対策についての検討を行いました。

できるだけ、交通専従員を配置できるようにしてほしい。砂子小学校ができてから17年ほどになると思うが、登下校時に子どもたちが交通事故に遭ったことはなかったと思う。新校になっても事故には遭わせられない。



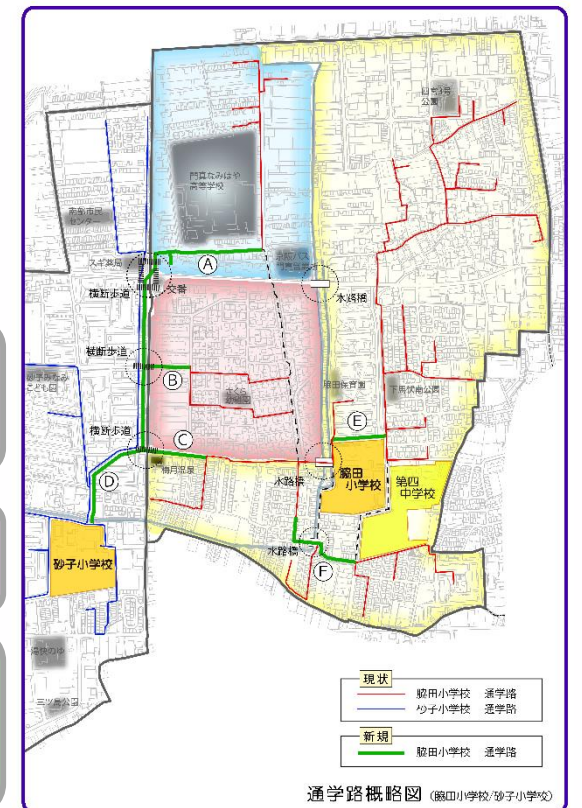
Bのルートは、自分自身も横断歩道の信号の関係で、事故に遭いそうになった。気をつけたい箇所ではある。



試し歩き後にいただいたアンケートの結果や今回のご意見も踏まえ、A～Fのルートについて、通学路となると想定し、安全に登下校できるように、予算を要望するとともに、関係機関等とも連携・調整していきます。



教育委員会



### 担当・お問い合わせ先

門真市教育委員会事務局 教育企画課  
電話：06-6902-5779(直通)  
メール：kyk02@city.kadoma.osaka.jp



【HPからもご覧いただけます】